



建設直後の高根台団地を高根公園駅方向から望む



建て替え前の団地全景（昭和 60 年ごろ）



開業直後の高根公園駅前

タイムトリップ

アートヒル高根台／高根台団地（千葉県船橋市高根台）

高根台団地は昭和 36 年に管理開始された 4,650 戸の大規模団地です。管理開始とともに開業した最寄駅の新京成電鉄「高根公園」駅は、駅名に公園の名を冠する珍しい駅です。

平成 12 年から建替事業に着手し、平成 26 年までに建て替え後の団地「アートヒル高根台」1,111 戸が完成して戻り入居が完了。一方で団地の一部（1,864 戸）は継続管理となり、テラスハウスやボックス住棟など、当時の姿を今日に残しています。

建替事業によって生み出された敷地は、病院やスーパー、認可保育所といった便利施設のほか、特別養護老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅、民間分譲マンションなど、多様なまちづくりに供され、魅力的なまちへと生まれ変わりました。



建て替え後の住宅。地形を生かして建設されている



継続管理区域のボックス住棟



現在の高根公園駅前。ロータリーの植栽に歳月の経過が見てとれる